

# モービルカラーTV

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



正しい取付け  
正しい操作で  
安全運転

## XTL-770W



**警告**

# 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



## 安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

## 道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。
- ナビゲーションでのルート案内時は、一方通行など実際の交通規制に従って運転する。

## 定期的に点検する

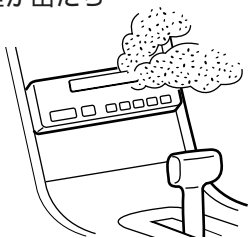
1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

## 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

## 万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

## 警告表示の意味

取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

## 注意を促す記号



火災



感電



指挟み

## 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

# 目次

△警告・△注意 ..... 4

主な特長 ..... 6

## マスターユニットを接続していないとき

### ▶準備

テレビ局を自動で登録する ..... 7

### ▶ここだけ読んで使えます

テレビを見る ..... 8

ナビシステムの画面を見る ... 10

ビデオなどを見る ..... 11

ワイド画面で見る ..... 12

2種類の映像を同時に見る ..... 13

### ▶便利な機能

チャンネルを一覧表示する(チャンネル  
インデックス機能:9画面モード)..... 15

ナビ画面を見ながらほかの音声を聞く  
(サイマル機能)..... 16

一時的に音声や画面を消す ..... 16

カーオーディオで音声を聞く  
(FMステレオトランスミッター) ..... 17

デモモードを見る ..... 18

### ▶設定と調節

画質を調整する ..... 18

各種の設定 ..... 19

2画面/親子画面の設定 ..... 23

## マスターユニットを接続しているとき

テレビやビデオなどを見る ... 25

ナビシステムの画面を見る ... 26

オーディオ情報を見る ..... 27

オーディオ情報やラジオ局/テレビ  
チャンネルをリスト表示する ..... 28

ナビとほかの映像を2画面で見る ..... 29

## 付録

使用上のご注意 ..... 31

故障かな? ..... 33

各部のなまえ ..... 34

保証書とアフターサービス ..... 36

主な仕様 ..... 37

索引 ..... 38

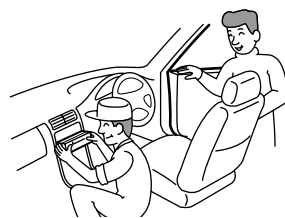


下記の注意を守らないと**火災・感電**により  
**死亡**や**大けが**の原因となります。

### 取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の実取り付けには専門知識が必要です。

万一、ご自分で取り付けるときは、別冊の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。



### 内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止

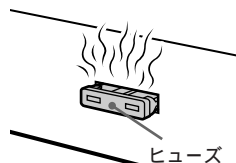


### 規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を越えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



禁止

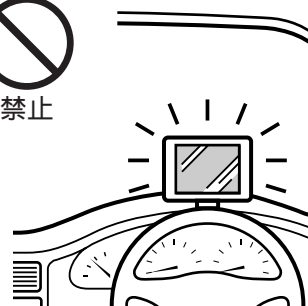


### 前方の視界を妨げる場所に、ディスプレイやモニターを取り付けない

前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となることがあります。また、取り付ける場所が、助手席用エアバッグシステムの動作の妨げにならないことを確認してください。



禁止



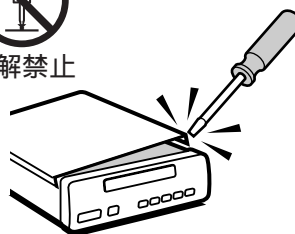
### 分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となることがあります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



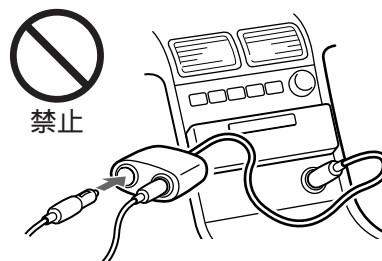
分解禁止



---

### 電源はシガレットライターソケットから直接取る

二又ソケットなどを利用したタコ足配線から電源を取ると配線が加熱し、火災や感電の原因となります。



---

### シガープラグに水などをかけない

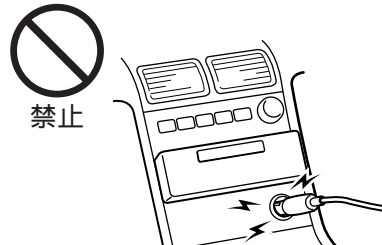
水などがかかると火災や感電の原因となります。万一、水などがかかったときは、すぐにプラグを抜き、水分をきれいに取り除いてください。



---

### シガープラグは確実に挿入する

奥まで確実に挿入してください。挿入が不完全だと異常発熱する恐れがあります。また、シガープラグを差し込むときや抜くときは、イグニッションスイッチをOFFにしてください。

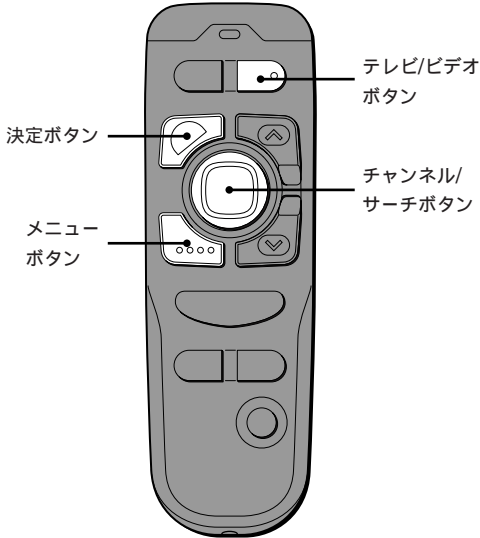


## 主な特長

- 通常のノーマル画面のほか、フル画面、ズーム画面、ワイドズーム画面が楽しめます。
- TVとナビゲーションなどの2種類の映像が2画面表示や親子画面表示で同時に見ることが可能(マスターユニットを接続していないとき)。
- 受信可能なチャンネルを9分割して表示(静止画)するマルチ画面で、見たい番組をすぐを選択できるチャンネルインデックス機能。
- バックライトコントロール方式(DIMMER)を採用することで、コントラストの劣化が少なく、色の反転やつぶれのない画像を追求。また、周囲の明るさに応じて、画面の明るさを無段階で自動調整するオートブライトコントロール機能。また手動でバックライトをHIGH、LOW2段階に設定することもできます。
- 低反射処理の液晶パネルで外光の反射を低減。
- 画面を消して音声だけを楽しめる消画機能。
- モニター本体のボタンでテレビの基本操作が可能(マスターユニットを接続していないとき)。
- FMラジオ付カーオーディオでテレビなどの音声が楽しめるFMステレオトランスミッター。
- ステレオ、二ヶ国語放送(二重音声)が楽しめる音声多重回路。
- 4本のアンテナから受信状態の良いものを選び、受信する4系統ダイバーシティユニット。
- 受信できる局を20局まで自動的にメモリーできるオートメモリー機能。
- ナビシステムのほかソニーバス対応のTVコントロール機能付きマスターユニットやビデオデッキなどが接続できる豊富な入出力端子。
- ナビゲーション画面を映しながら、テレビなどとナビゲーションの音声を同時に聞くことができるサイマル機能。
- モニターを2台接続し、前席でナビシステムを、後席ではテレビを同時に見ることができるパラレルラインアウト機能。
- ソニーのナビリモコンで選局(マスターユニットを接続していないとき)と音量調節が可能です。

# テレビ局を自動で登録する

現在ご覧になれるVHF/UHFのテレビチャンネルを1～20のチャンネルポジションに自動的に割り当てます。お買い上げ時(初期設定)では、VHF放送の1～12チャンネルが設定されています。

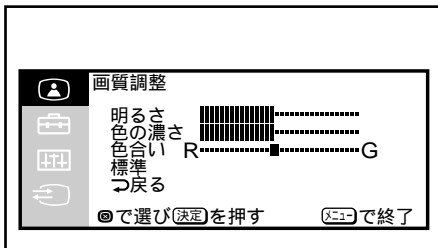


安全運転のために

テレビチャンネル登録設定やテレビを見るときは、安全な場所に停車してパーキングブレーキを確実に機能させた状態で操作してください。

**1** テレビ/ビデオボタンでテレビ画面を映し出す。

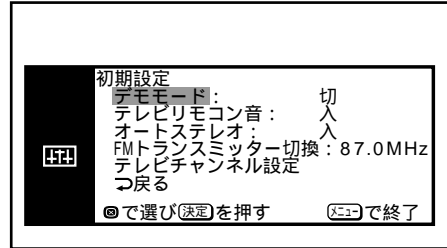
**2** メニューボタンを押す。



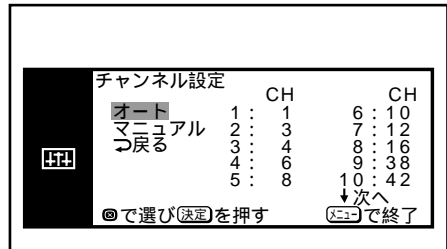
ご注意

メニュー操作は画像の安定した状態で行ってください。

**3** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして [F1] (初期設定) を選び、決定ボタンを押す。



**4** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「テレビチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。



**5** チャンネル/サーチボタンで「オート」を選び、決定ボタンを押す。

画面右上に検索しているチャンネルが表示され、自動的に現在ご覧になれるチャンネルが1から最大20までのチャンネルポジションに順次登録されます。

チャンネルポジション11以降を確認するときは、「マニュアル」を選んで決定ボタンを押し、「次へ」を選ぶと見ることができます。

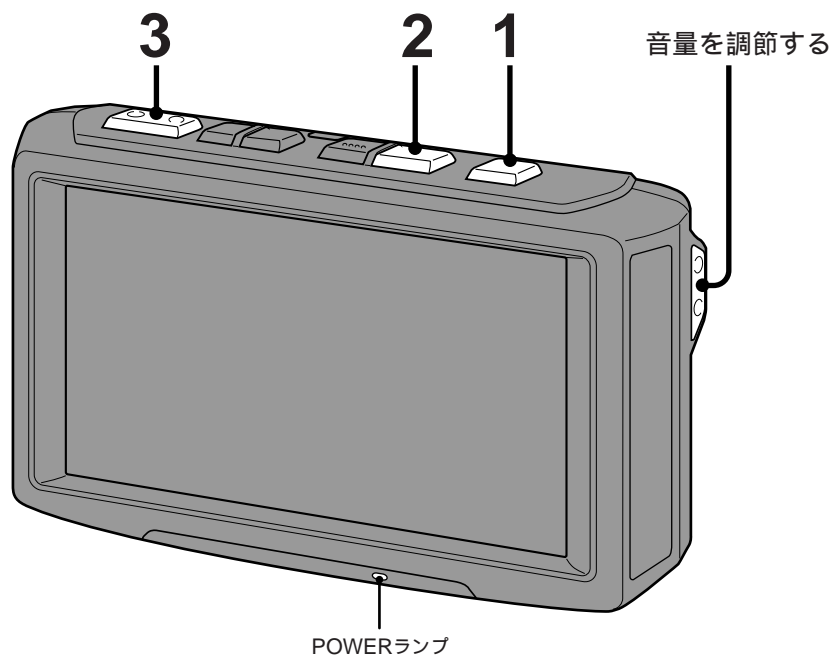
**6** 設定が終わったら、リモコンのメニューボタンを押す。

**登録されたチャンネルを変えたいときは**

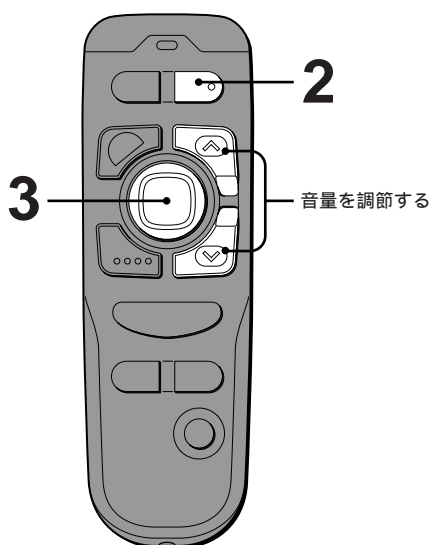
「チャンネルを手動で設定する」(22ページ)をご覧ください。

# テレビを見る

モニター



リモコン



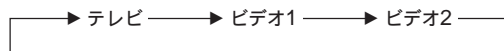
**1** POWERスイッチを押す。

POWERランプが点灯します。

**2** TV/VIDEOボタンを押して、テレビを選ぶ。

リモコンで操作するときはテレビ/ビデオボタンを押します。

ボタンを押すごとに次のように画面が切り換わります。



**3** SEARCHボタンを押して、チャンネルを選ぶ。

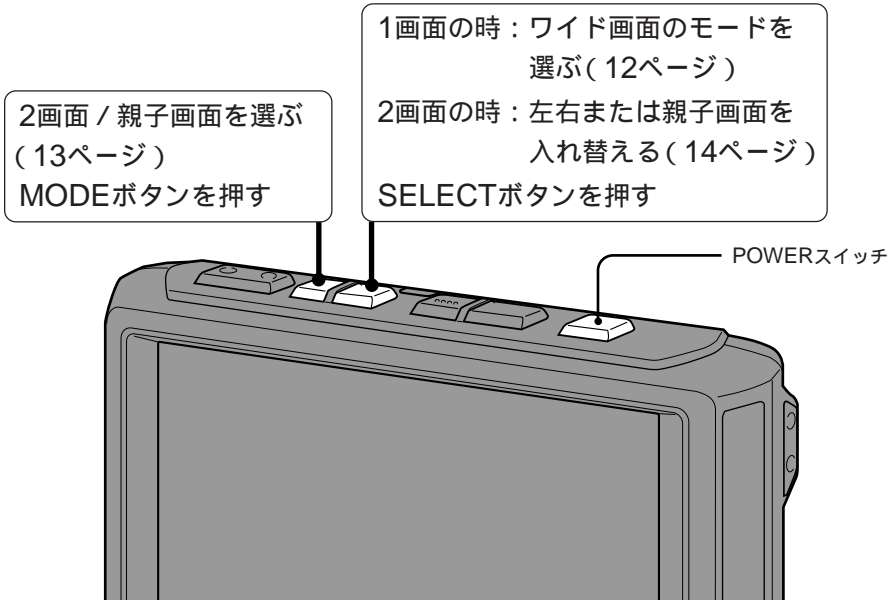
リモコンで操作するときはチャンネル/サーチボタンを左右に動かして選びます。

放送局がないチャンネルは自動的にとばします。

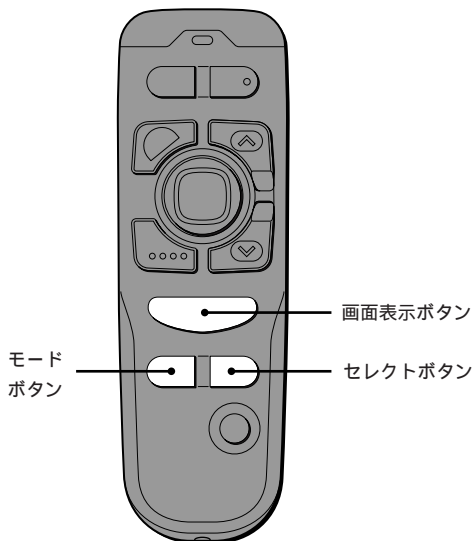
画面右上にチャンネル番号が表示されます。また、登録されているチャンネルの放送局を見るときは、リモコンのチャンネル/サーチボタンを上下に押すと確認できます。



## モニター



## リモコン



### テレビを消すには

POWERスイッチを押す。

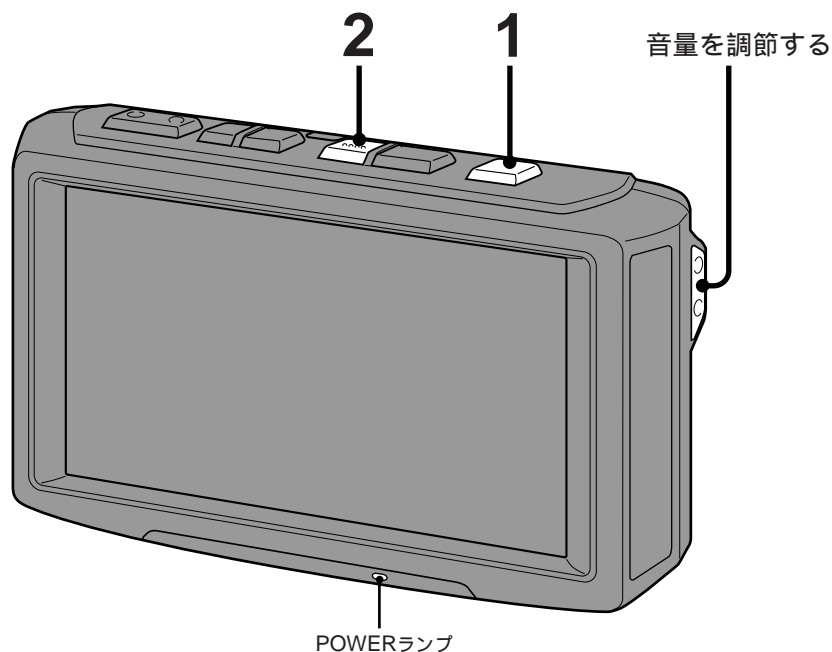
### チャンネル番号を画面に表示するには

画面表示ボタンを押す。

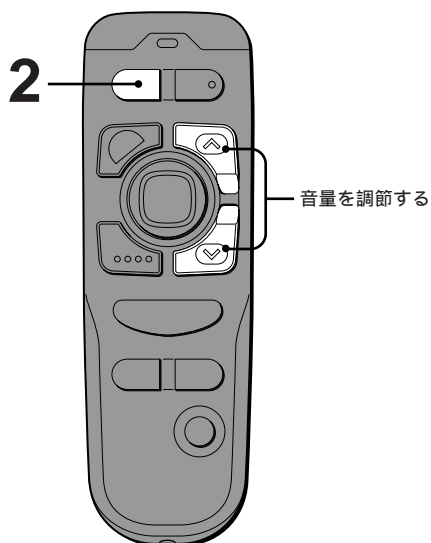
# ナビシステムの画面を見る

ナビゲーションシステム(別売り)を接続したとき

モニター



リモコン



**1** POWERスイッチを押す。

POWERランプが点灯します。

**2** NAVIボタンを押す。

リモコンで操作するときにはNAVIボタンを押します。

ご注意

- ナビゲーションの操作は、ナビゲーションシステム側のリモコンで行なってください。
- 本機のPOWERスイッチは、ナビゲーションシステムの電源の入/切とは連動していません。

ナビ画面を消すには

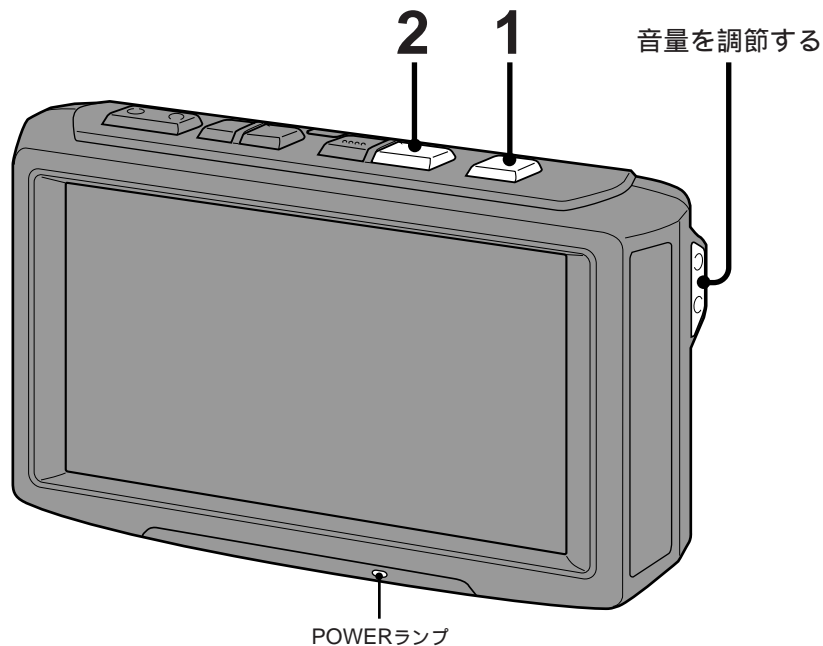
POWERスイッチを押す。

# ビデオなどを見る

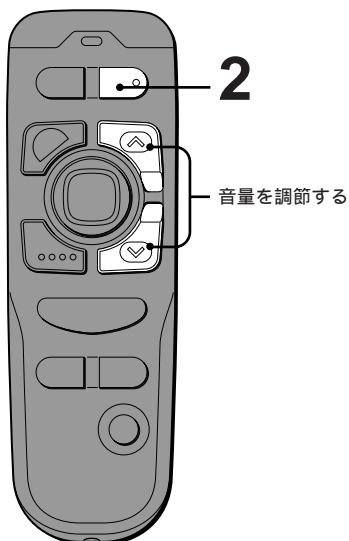
ここだけ読んで  
使えます

ビデオ機器（別売り）などを接続したとき

モニター



リモコン



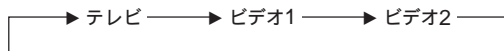
**1** POWERスイッチを押す。

POWERランプが点灯します。

**2** TV/VIDEOボタンを押す。

リモコンで操作するときはテレビ/ビデオボタンを押します。

ボタンを押すごとに次のように画面が切り換わります。



ご注意

- ビデオ機器の操作は、ビデオ機器側のリモコンで行なってください。
- 本機のPOWERスイッチは、ビデオ機器の電源の入/切とは連動していません。

**ビデオ画面を消すには**

POWERスイッチを押す。

# ワイド画面で見る

画像に応じて最適な映しかたでご覧になれます。通常の表示画面サイズ(4:3)のほかワイド(全表示画面)、ズーム画面、ワイドズーム画面に切り換えられます。

## 画面サイズの選びかた

SELECTボタンを押す。

リモコンで操作するときはセレクトボタンを押します。

押すごとに次のように画面サイズが切り換わります。



ノーマル (通常)  
横縦比4:3の映像 (通常の映像)。



フル  
横縦比4:3の映像を左右に合わせて拡大した映像。

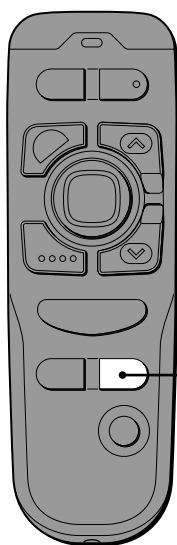
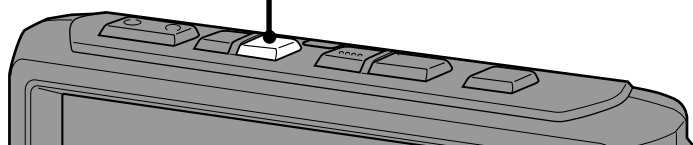


ワイドズーム\*  
横縦比4:3の映像を左右周辺だけ拡大し、画面いっぱいにした映像。



ズーム\*  
横縦比4:3の映像を左右に合わせて拡大し、画面に収まるように上下のはみ出た部分をカットした映像。

\*ナビ画面のときはズームおよびワイドズームにすることはできません。



セレクトボタン

### ご注意

- 本機は各種の画面サイズ切り換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なる画面サイズを選択されると、オリジナルの映像とは見え方に差ができます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- 本機を営利目的または公衆に視聴させることを目的として、画面サイズ切り換え機能等を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。
- ワイド映像でない従来の4:3の映像をズームおよびワイドズームを利用して画面いっぱいに表示してご覧になると周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えることがあります。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルでご覧になれます。
- ズームでご覧になると、画像が荒くなります。
- 家庭用のワイドテレビとはワイドズームが異なります。
- 画面サイズを換えるとナビシステムの地図画面の縮尺も変化しますのでご注意ください。

# 2種類の映像を同時に見る

2画面(ツイン1またはツイン2モード)または親子画面を使って2つのソースの映像を同時にご覧になれます。

## 2画面 / 親子画面の切り換えかた

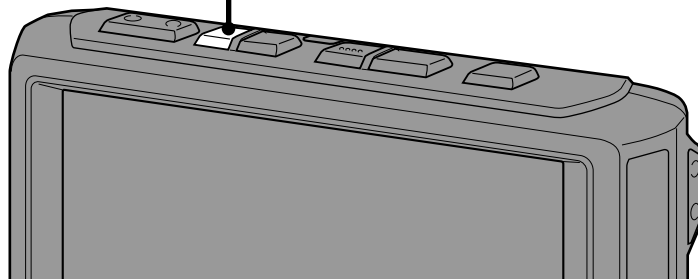
MODEボタンを押す。

リモコンで操作するときはモードボタンを押します。

押すごとに次のように画面表示が切り換わります。



\*1画面表示がズームやワイドズームのときは、2画面および親子画面は自動的にフル画面に切り換わります。また、2画面表示から1画面に戻った場合は、もとの1画面表示サイズに戻ります。



## チャンネル番号やソースを画面に表示するには

画面表示ボタンを押す。

それぞれの画面にチャンネルまたはソースが表示されます。

表示を消したいときは

画面表示ボタンをもう一度押す。

### ご注意

- ナビ画面を子画面にすることはできません。
- 2画面および親子画面のときは現在見ている表示画面サイズを換えることはできません。ワイド画面やノーマル画面に換えたいときは1画面表示に戻して表示画面サイズを換えてからもう一度2画面または親子画面に切り換えてください。
- 同一入力ソースを2画面および親子画面で見ることができません。
- 2画面のときは若干画面の解像度が落ちます。
- 親画面の映像が子画面の画質に影響を与え、わずかに劣化することがあります。また、親画面の映像信号が不安定なときは、子画面が出ないこともあります。

## 2種類の映像を同時に見る(つづき)

### 左右または親子の画面を入れ替えるには

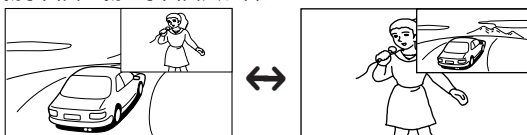
2画面のときの左右画面、親子画面のときの親/子画面の入れ替えができます。

2画面の左右画面入れ替え



ツイン1モードのとき

親子画面の親/子画面入れ替え



子画面設定が右上のとき

セレクトボタンを押す。

左右画面または親子画面が入れ替わります。

### 1画面表示に戻すには

2画面のときは

モードボタンを2度押す。

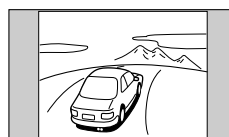
親子画面のときは

モードボタンを1度押す。

### 2画面や親子画面にしたときの画面サイズについて

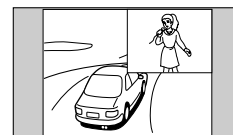
1画面で見ていた画面サイズ(ノーマル、フル、ズーム、ワイドズーム)によって、2画面や親子画面のときの画面サイズが以下のように切り換わります。

1画面のときにノーマルの場合



2画面はノーマルで表示されます。

(ツイン1モードのとき)



親子画面はノーマルで表示されます。

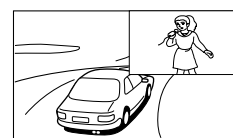
(子画面設定が右上のとき)

1画面のときにフルおよびズーム、ワイドズームの場合



2画面はフルで表示されます。

(ツイン1モードのとき)



親子画面はフルで表示されます。

(子画面設定が右上のとき)

### 2画面および親子画面時の画面サイズを切り換えるには

- 1 モードボタンを押して1画面表示にする。
- 2 セレクトボタンを押して、ワイド画面モードに切り換える。
- 3 モードボタンで2画面または親子画面にする。

# チャンネルを一覧表示する

## (チャンネルインデックス機能：9画面モード)

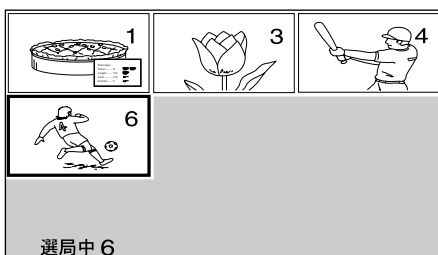
現在受信可能なチャンネルを順番に画面に9分割で映し出すことができます。見たい番組を確認したり、チャンネルを選ぶときに便利です。

- ノーマルでは4:3画面の9分割、フルおよびズーム、ワイドズームではフル画面の9分割表示になります。
- この機能は1画面表示のときだけ使うことができます。
- リモコンで操作します。

**1** テレビ画面を映し出す。

**2** リモコンのメニューボタンを2秒以上押す。

画面が9画面表示になり、現在受信可能なチャンネルの静止画とチャンネル番号が左上から順番に表示されます。

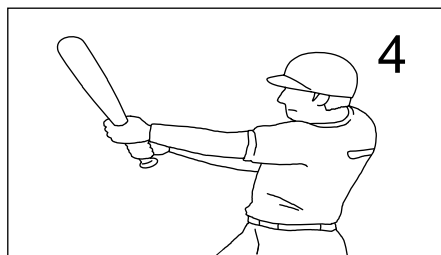


受信可能なチャンネルが8局以下の場合、黄色枠は左上画面に戻ります。

**3** チャンネル/サーチボタンで黄色枠を移動させて見たいチャンネルを選ぶ。



**4** 決定ボタンを押す。



ご注意

チャンネルインデックス中は画面モードを切り換えたり、2画面や親子画面にすることはできません。

ご注意

マスターユニットを接続しているときは、受信可能なチャンネルを9画面で表示します。ただし、見たいチャンネルを選ぶことはできません。

### 10局以上のチャンネルを見るには

最初の9局が一覧表示され、10局以上を受信の可能性があるときは、最初の9局が一覧表示のされている時に、黄色枠が右下に配置されます。

メニューボタンをもう一度2秒以上押す。

左上から10局目以降の放送局を探し始めます。

10局目以降の受信した静止画にはチャンネル番号が表示されます。

10局目以降の受信チャンネルがない場合は、もう一度最初の9局が一覧表示されます。

### チャンネルインデックス中の音声出力について

現在受信可能なチャンネルの選局が終わると、黄色枠内画面の音声が出力されます。

その後にチャンネル/サーチボタンで黄色枠を移動させると移動したチャンネルの音声になります。

# ナビ画面を見ながら ほかの音声を聞く (サイマル機能)

ナビシステムなどの画面を映しながら、テレビやビデオの音声を同時に聞くことができます。

- 1 テレビやビデオ、ナビシステムの1画面表示にする。
- 2 モニター本体のNAVIボタンを2秒以上押す。  
リモコンではナビボタンを2秒以上押す。  
ナビシステムの画面が映りますが、音声は表示されているテレビのチャンネルまたはビデオの音声になります。

後席用モニターを接続した場合、そのモニターでテレビやビデオを見ることができます(パラレルラインアウト機能)。なお、安全のため後席用モニターは絶対に前席には取り付けないでください。  
パラレルラインアウト機能をお使いになるときの接続については、「取り付けと接続」をご覧ください。

## 聞いている音声を別のチャンネル や入力ソースに換えるには

### チャンネルを換えたいときは

リモコンのチャンネル/サーチボタンでチャンネルを切り換える。

### 入力ソースを換えたいときは

モニター本体のTV/VIDEOボタンまたはリモコンのテレビ/ビデオボタンで切り換える。

## テレビやビデオの画面にするには

- 1 リモコンのナビボタンを2秒以上押す。
- 2 テレビ/ビデオボタンを押す。

## サイマル機能を解除するには(テレビやビデオの音声を消す)

リモコンの決定ボタンまたはナビボタンを2秒以上押す。

ご注意

16 サイマル機能を使っているときはメニュー画面は表示できません。

# 一時的に音声や 画面を消す

## 音声を消す(ミュート機能)

一時的に音声を消すときに使います。

消音/消画ボタンを押す。  
画面左下に「消音」と表示されます。

## 音声をもとの音量に戻すには

消音ボタンをもう一度押すか、または音量ボタンを押す。

ご注意

- 消音状態のときに本機の電源を切ったり、イグニッションキーをOFFにすると、次に電源を入れたとき消音は解除されています。
- 「消音」表示中にリモコン操作をすると、リモコンの操作音も消音されます。

## 画面を消して音声だけを聞く (消画機能)

消音/消画ボタンを2秒以上押す。  
現在見ていた画像(バックライト)が消え、  
音声のみが聞こえます。

## 音量を調節するには

音量ボタンを押す。

## もう一度画像を映し出すには

消音/消画ボタンをもう一度押すか、他のボタンを押す。

ご注意

- 消画状態のときに本機の電源を切ったり、イグニッションキーをOFFにすると、次に電源を入れたとき消画は解除されています。
- 2画面や親子画面で消画すると、1画面表示(2画面にする前の画面表示)になり音声も1画面モードの入力ソースになります。

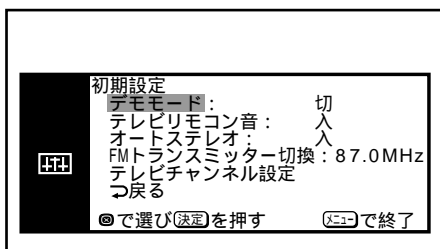


# カーオーディオで音声を聞く (FMステレオトランスミッター)

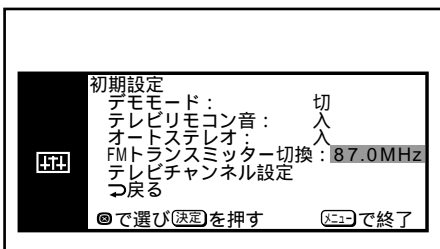
テレビやビデオの音声をFM信号に変換してカーオーディオのFMチューナーで受信して聞くことができます。

**1** リモコンのメニューボタンを押す。  
メニュー画面になります。

**2** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして **[FM]**(初期設定)を選び、決定ボタンを押す。



**3** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「FMトランスミッター切替」を選び、決定ボタンを押す。



**4** チャンネル/サーチボタンを左右に動かして送信周波数を設定し、決定ボタンを押す。

チャンネル/サーチボタンを押すごとに0.1MHzづつ変わります。

設定できる周波数はFM86.0MHz～89.0MHz間で設定することができます。

ご注意

FMラジオの放送のしていない周波数に設定してください。

**5** 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

**6** カーオーディオのFM受信周波数を手順4で設定した周波数に合わせる。

ご注意

カーオーディオのサーチモードでFM放送の周波数を合わせると、設定した周波数で止まらないことがあります。この場合、手動で合わせてください。

## 音量を調節するには

カーオーディオ側で音量を調節する。

本機からも同時に音声が出力されていますので、本機の音量を小さめにしておいてください。

## FM送信する音声を設定するには

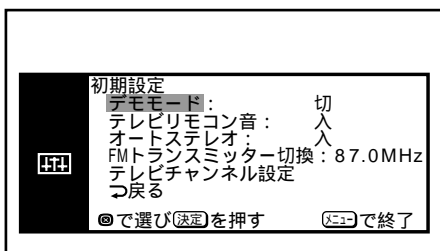
「映像入力ソースや音声出力の設定」(24ページ)をご覧ください。

便利な機能

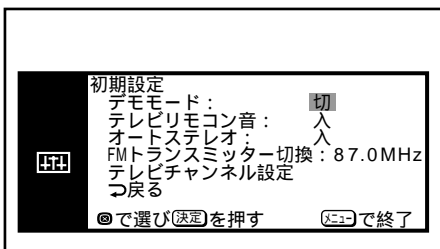
# デモモードを見る

デモモードを使って本機で見ることでできる機能やモードがデモンストレーションできます。

- 1 リモコンのメニューボタンを押す。  
メニュー画面になります。
- 2 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして **[F1]** (初期設定) を選び、決定ボタンを押す。



- 3 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「デモモード」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして「入」を選び、決定ボタンを押す。

- 5 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

デモンストレーションが始まります。

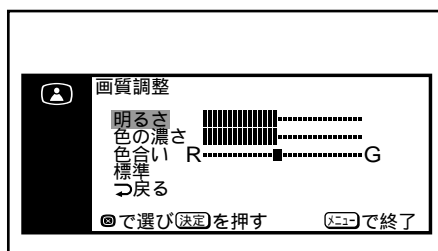
## デモモードをやめるには

手順4で「切」を選ぶ。

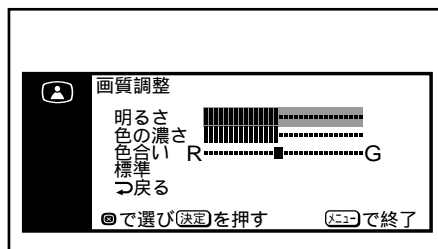
# 画質を調整する

周囲の明るさや見る位置に合わせての明るさ、画面の色の濃さや色合いを調整し見やすくすることができます。

- 1 リモコンのメニューボタンを押す。  
メニュー画面になります。
- 2 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして **[P]** (画質調整) を選び、決定ボタンを押す。



- 3 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「明るさ」または「色の濃さ」、「色あい」を選び、決定ボタンを押す。

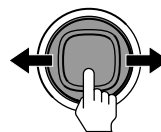


「明るさ」を選んだときの表示

ご注意

ナビゲーション画面のときは、「色の濃さ」および「色あい」は設定できません。

- 4 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして調整し、決定ボタンを押す。



明るさ： 暗くなる      明るくなる

色の濃さ： 淡くなる      濃くなる

色合い： 赤みがかかる      緑がかかる

調整すると同時に画面も変化しますので映像を見ながら調整してください。

# 各種の設定

**5** 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

ご注意

親子画面や2画面の組み合わせによっては色の濃さや色合いの調整ができないことがあります。

## 画質調整を初期設定にするには

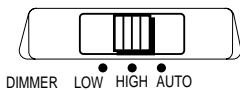
画質調整の設定手順3で「標準」を選ぶ。

明るさと色の濃さ、色合いが初期設定に戻ります。

## 周囲の明るさに合わせて、画面の明るさを調整する (ブライต์コントロール機能)

周囲の明るさに合わせて、液晶パネルに内蔵されているバックライト(蛍光管)の明るさを調節して画面を見やすくすることができます。モニター側面部のDIMMERスイッチをLOWまたはHIGH、AUTOに切り換えてください。

モニターの左側面部



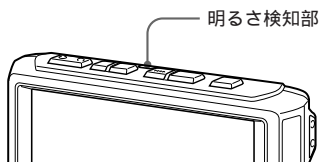
LOW: 画面の明るさを暗く設定する。

HIGH: 画面の明るさを明るく設定する。

AUTO: 明るさ検知部で周囲の明るさを検知し、自動的に画面を見やすい明るさに調節します  
(オートブライต์コントロール)。

ご注意

・明るさ検知部をふさがないようにしてください。オートブライต์コントロール時に動作しなくなります。



・夜間にHIGH設定でご覧になっているとまぶしすぎる場合があります。画面を見てすぐの運転は危険ですので、しばらくして目が外の明るさになれてから運転をしてください。

## モニターなどの音声出力の設定 (1画面のとき)

ナビシステムを接続しているときに、モニターのスピーカーからの音声出力を設定します。

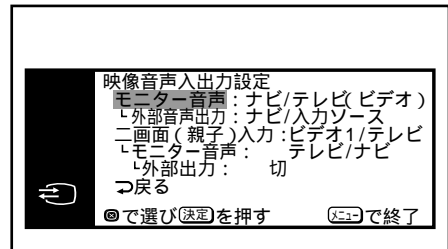
- ・モニタースピーカーからの音声出力をナビの音声案内のみか、ナビとテレビまたはビデオの音声とミックスして出力させるかを選ぶことができます。
- ・FMステレオトランスミッターおよび外部モニターに出力するソースを選ぶことができます。

**1** リモコンのメニューボタンを押す。

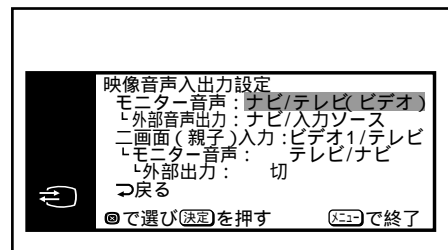
メニュー画面になります。

**2** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして

映像音声入出力設定を選び、決定ボタンを押す。



**3** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「モニター音声」を選び、決定ボタンを押す。



次のページへつづく

便利な機能

設定と調節

# 各種の設定(つづき)

- 4 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして「ナビ」または「ナビ/テレビ(ビデオ)」を選び、決定ボタンを押す。

ナビ： モニターのスピーカーからはナビの音声案内のみ出力する

ナビ/テレビ(ビデオ)：

モニターのスピーカーからはナビの音声案内とテレビまたはビデオの音声が入力ソースとテレビまたはビデオの音声が入力ソースとがミックスされて出力する

- 5 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして外部音声出力の設定を切り換え、決定ボタンを押す。

外部音声出力：

FMステレオトランスミッターと外部モニターへ出力する音声の設定。

映像は入力ソースを出力します。ただし、ソニーナビ専用端子に接続した場合は外部モニターへ映像は出力されません。

手順4で「ナビ」を選んだときはチャンネル/サーチボタンを押すごとに次のように切り換わります。

入力ソース\*： 入力ソースを出力する



ナビ： ナビの音声案内のみ出力する

手順4で「ナビ/テレビ(ビデオ)」を選んだときは

チャンネル/サーチボタンを押すごとに次のように切り換わります。

ナビ/入力ソース\*： ナビと入力ソースの音声をミックスして出力する




入力ソース\*： テレビまたはビデオの音声を出力する

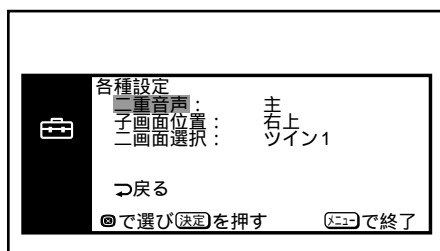
\*入力ソース： 画面に映っている画像の音声

- 6 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

## 二重音声の設定

二重音声放送時の音声(主音声と副音声)を設定します。

- 1 リモコンのメニューボタンを押す。  
メニュー画面になります。
- 2 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして  (各種設定) を選び、決定ボタンを押す。



- 3 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「二重音声」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして「主」または「副」を選び、決定ボタンを押す。

主： 左右スピーカーから主音声のみ出力する

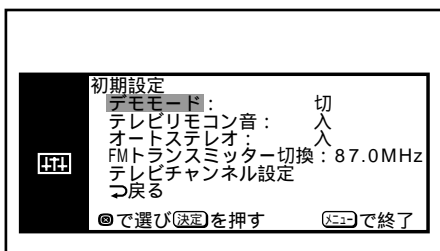
副： 左右スピーカーから副音声のみ出力する

- 5 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

## ステレオ音声の設定

ステレオ放送時の音声を設定します。

- 1 リモコンのメニューボタンを押す。  
メニュー画面になります。
- 2 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして **[F1]**(初期設定)を選び、決定ボタンを押す。



- 3 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「オートステレオ」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして「入」または「切」を選び、決定ボタンを押す。

入：ステレオ放送のとき自動的にステレオ音声にする

切：常時モノラル音声にする

- 5 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

## リモコン操作音の設定

リモコン操作時の操作確認音を消すことができます。

- 1 リモコンのメニューボタンを押す。  
メニュー画面になります。
- 2 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして **[F1]**(初期設定)を選び、決定ボタンを押す。



- 3 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「テレビリモコン音」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして「入」または「切」を選び、決定ボタンを押す。

入：操作音が出る

切：操作音が出なくなる

- 5 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

## テレビのステレオ放送で雑音が気になるときは

「オートステレオ」設定を「切」にする。

音声がモノラルになりますが、聞きやすくなります。

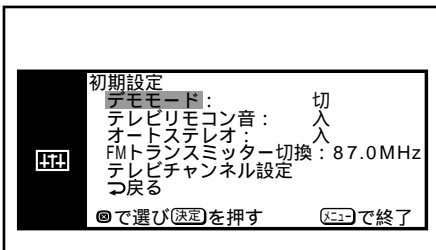
# 各種の設定(つづき)

## チャンネルを手動で設定する

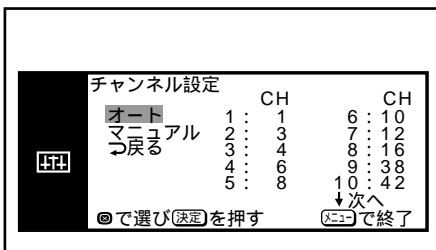
自動設定したチャンネルを変更するときや郊外でよくお使いになるときなどに手動で設定します。

**1** リモコンのメニューボタンを押す。  
メニュー画面になります。

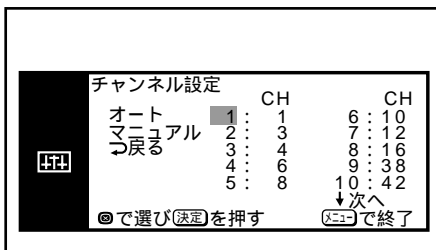
**2** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして **[F1]** (初期設定) を選び、決定ボタンを押す。



**3** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「テレビチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。



**4** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「マニュアル」を選び、決定ボタンを押す。



カーソルが登録番号「1」に移ります。

**5** チャンネル/サーチボタンを上下左右に動かして変更/登録したいチャンネルポジションを選び、決定ボタンを押す。

チャンネルポジションを選ぶと登録されていたチャンネルの映像に切り換わります。また、今まで登録されていないチャンネルポジションを選んだときは、その前に映し出されていた映像のままです。

**6** チャンネル/サーチボタンで登録したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

ここでのチャンネル/サーチボタンは、次のような操作になります。

上下に動かすと、手動でチャンネル切り換えができます。

左右に動かすと、自動的に次に受信できるチャンネルにとばします。

チャンネルの変更/設定時は画面にチャンネルの映像が映しだされますので、画面を見ながら設定できます。

11局目以降を見るときは「次へ」をチャンネル/サーチボタンで選びます。

**7** 手順5~6を繰り返して、設定する。

**8** 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

### ご注意

チャンネル設定中に受信状態の悪いチャンネルが映り、メニュー画面が見えにくくなることがあります。このときはチャンネル/サーチボタンを左右に動かして、受信状態の良いチャンネルを自動的に受信させてから、設定を続けてください。

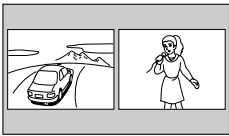
# 2画面 / 親子画面の設定

## 2画面表示モードの設定

2画面の表示モード「ツイン1」と「ツイン2」に設定して楽しむことができます。




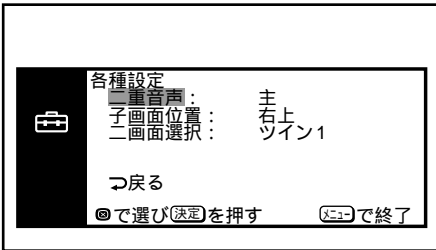
**ツイン1モード**  
各モード画面内で2分割した画面表示。



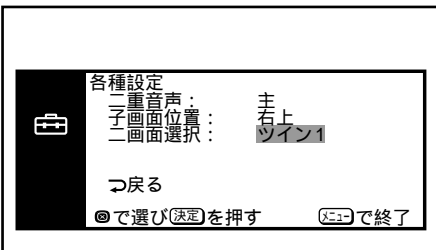
**ツイン2モード**  
各モード画面内に縦横比4:3の映像を2画面並べた表示。  
フル画面のツイン2モードでご覧になると画像が荒くなります。

**1** リモコンのメニューボタン押す。  
メニュー画面になります。

**2** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして  (各種設定) を選び、決定ボタンを押す。



**3** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「二画面選択」を選び、決定ボタンを押す。




**4** チャンネル/サーチボタンを左右に動かして「ツイン1」または「ツイン2」を選び、決定ボタンを押す。

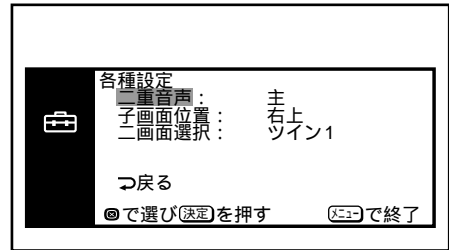
**5** 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

## 子画面位置の設定

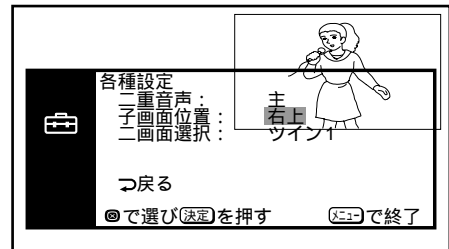
親子画面時の子画面の位置を換えることができます。  
ナビシステムの映像などが親画面のときいろいろな表示が隠れない位置に設定しておくくと便利です。

**1** リモコンのメニューボタンを押す。  
メインメニュー画面になります。

**2** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして  (各種設定) を選び、決定ボタンを押す。



**3** チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「子画面位置」を選び、決定ボタンを押す。



**4** チャンネル/サーチボタンを左右に動かして設定を切り換え、決定ボタンを押す。

チャンネル/サーチボタンを押すごとに次のように切り換わります。



設定を換えるごとに子画面表示位置も換りますので、位置を確認しながら設定できます。

**5** 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

## 2画面 / 親子画面の設定(つづき)

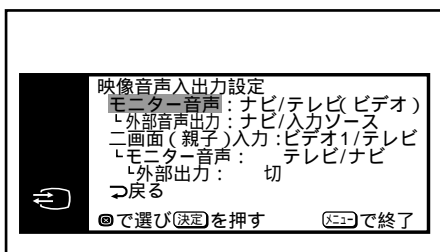
### 映像入力ソースや音声出力の設定

- 2画面および親子画面の映像入力ソースを選んでいろいろな組み合わせの映像を同時に見ることができます。
- 2画面および親子画面の場合にモニタースピーカーからの音声出力をナビの音声案内のみか、ナビとテレビまたはビデオの音声とミックスして出力させるかを選ぶことができます。
- FMステレオトランスミッターおよび外部モニターに出力するソースを選ぶことができます。

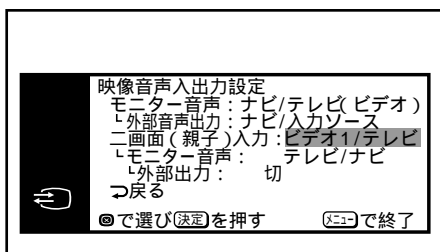
#### 1 リモコンのメニューボタンを押す。

メニュー画面になります。

#### 2 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして (映像音声入出力設定) を選び、決定ボタンを押す。



#### 3 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして「二画面(親子)入力」を選び、決定ボタンを押す。



#### 4 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして映像入力ソースを選び、決定ボタンを押す。

チャンネル/サーチボタンを押すごとに次のように切り換わります。



#### 5 チャンネル/サーチボタンを左右に動かしてモニター音声出力を選び、決定ボタンを押す。

手順4で選んだ2ソースのどちらか一方(ナビミックス音声)か、またはナビ音声案内のみの音声出力を選べます。

#### 6 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして外部出力を選び、決定ボタンを押す。

外部出力:  
FMステレオトランスミッターと外部モニターへ出力する設定。

ご注意

- 手順5でナビ音声のみを選んだときは、他の入力ソースとミックスした音声出力は選べません。
- ソニーナビ専用端子に接続した場合は、外部モニターへ映像は出力されません。

#### 7 設定が終わったら、メニューボタンを押す。



# マスターユニット と接続して使う

## マスターユニットを接続してお使いになる前に

別売りのTVコントロール機能付きソニーバス対応のマスターユニットを接続すると、マスターユニット側で本機を操作できます。

ソース切り換えやチャンネル切り換えなど基本的な操作説明は、マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- ソニーのTVコントロール機能付きマスターユニットを接続した場合は、モニター本体およびリモコンでの操作では一部のボタンが動きません。
  - テレビ/ビデオボタン
  - メニューボタンの2秒押し(チャンネルインデックス機能は動作しません)
  - ナビボタンの2秒押し(サイマル機能は動作しません)
  - チャンネル/サーチボタン(メニュー画面の操作のみ動作します)
  - 決定ボタン(メニュー画面の操作のみ動作します)
  - セレクトボタン(ナビとテレビ/ビデオの2画面時およびテレビ/ビデオ、ナビ画面のときに動作します)
  - モードボタン(ナビ画面が表示されているときのみ動作します)
  - POWERボタン(マスターユニットの電源が切れているときのみ動作します)
- マスターユニットのDSPLボタンでは本機の画面表示は換えられません。

マスターユニットを接続すると、本機のみでの操作や設定などは異なります。

- マスターユニットを接続しても操作が変わらない項目は前の章をご覧ください。
  - ワイド画面で見る(12ページ)
  - 画質調整(18ページ)
  - リモコン操作音の設定(21ページ)
- マスターユニットの表示とモニターの表示が一部異なるものがあります。

# テレビやビデオ などを見る

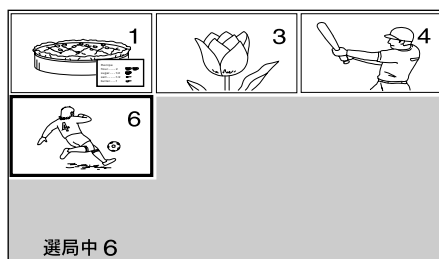
マスターユニット側で本機を操作します。

ソース切り換えやチャンネル切り換えなど基本的な操作説明は、マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

## テレビチャンネルを登録する

テレビチャンネルの登録はマスターユニット側で選局/登録します。くわしくはマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

マスターユニットのベストチューニングメモリー機能で登録した場合、モニター画面には登録中にチャンネルが9画面で一覧表示されます。登録が終わると元の1画面になります。

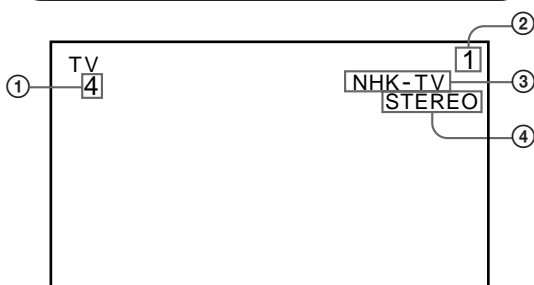


ご注意

ナビ画面(1画面および2画面)のときはベストチューニングメモリー機能は動きません。

## チャンネル番号を画面に表示するには

リモコンの画面表示ボタンを押す。  
表示は約3秒間で消えます。



- ① 登録したプリセットナンバー
- ② テレビチャンネル
- ③ 放送局名(登録してあるとき)
- ④ ステレオ/二重音声表示

## 画像に応じた最適なワイド画面で見るには

「ワイド画面で見る」(12ページ)をご覧ください。

設定と調節

マスターユニットと接続して使う

# ナビシステムの画面を見る

ナビゲーションシステム(別売り)を接続したときにご覧になれます。

マスターユニットに電源が入っているときと電源が入っていないときとで操作が異なります。

## マスターユニットの電源が入っているときは(オーディオ情報を画面表示しているとき)

モニターのNAVIボタンを押す。

リモコンで操作するときはナビボタンを押します。

ナビシステムの画面が映し出されます。

ナビ画面の左下にマスターユニットの入力情報を表示します。この入力情報を消したいときは、リモコンの画面表示ボタンを押します。

## ナビ画面を消すには

- 1 マスターユニットのOFFボタンを押す。
- 2 モニターのPOWERボタンを押す。

## オーディオ情報の画面表示に戻すには

モニターのNAVIボタンまたはリモコンのナビボタンをもう一度押す。

ご注意

オーディオ情報の画面表示から再度ナビ画面にすると、フルに戻ります。

## マスターユニットの電源が入っていないときは

モニターのPOWERスイッチを押す。  
POWERランプが点灯し、ナビシステムの画面が映し出されます。

ナビ画面のときにマスターユニットの電源を入れると、マスターユニットの入力情報を画面左下に表示します。

## ナビ画面を消すには

POWERスイッチを押す。

ご注意

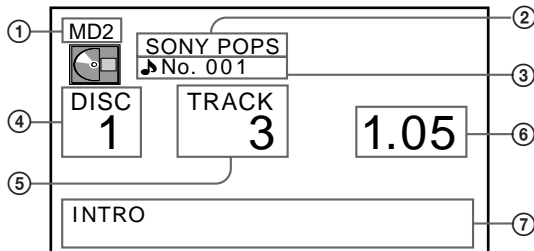
- モニタースピーカーからはナビの音声案内のみ出力されます。ナビの音量を調節する場合はモニターのVOLボタンまたはリモコンの音量ボタンで操作してください。
- モニターおよびリモコンでの操作では一部のボタンが動きません。
- 画面サイズを換えるとナビシステムの地図画面の縮尺も変化しますのでご注意ください。

# オーディオ情報を見る

マスターユニットからの情報をモニターに表示させ、見ることができます。オーディオ情報の1画面のときは全てフルで表示されます。

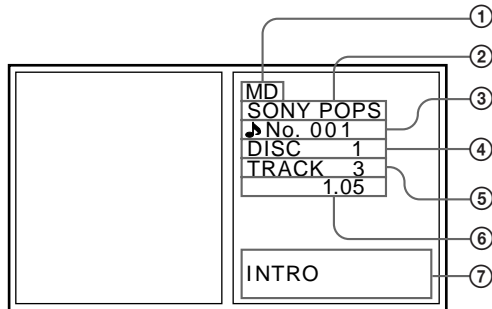
## CD/MDの情報を見る

1画面のときのCD/MD再生中表示



MD再生中の表示

2画面のときのCD/MD再生中表示



MD再生中の表示

- ① 再生中のディスクの種類およびチェンジャー番号
- ② ディスク名\*
- ③ 曲名 (MDに登録されているときのみ)\*
- ④ ディスク番号 (チェンジャー再生のとき)
- ⑤ 曲番号
- ⑥ 再生時間
- ⑦ 各種設定表示

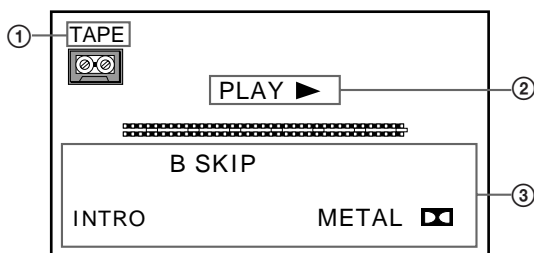
\* ディスク名および曲名はスクロールされません。

ご注意

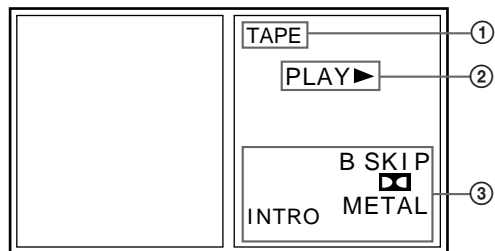
- CD-TEXTの情報を本機は表示しません。
- MDの漢字およびかなは表示しません。

## カセットテープの情報を見る

1画面のときのカセットテープ再生中表示



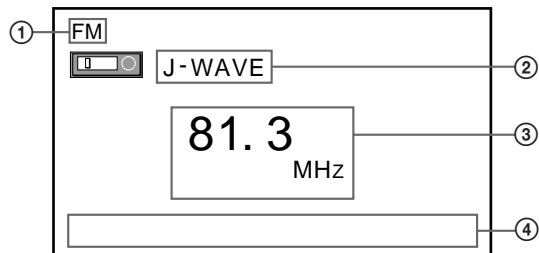
2画面のときのカセットテープ再生中表示



- ① カセットテープの再生表示
- ② 再生中表示と再生方向
- ③ 各種設定表示

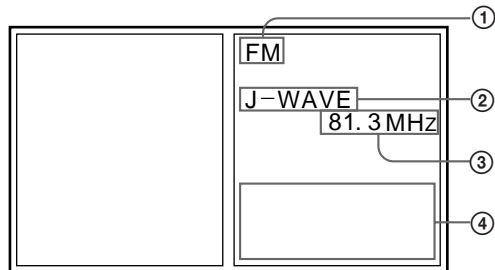
## ラジオの情報を見る

1画面のときのラジオ受信中表示



FMラジオ受信中の表示

2画面のときのラジオ受信中表示



FMラジオ受信中の表示

- ① ラジオのバンド表示
- ② 放送局の名前 (登録してあるとき)
- ③ 周波数表示
- ④ 各種設定表示

マスターユニット  
と接続して使う

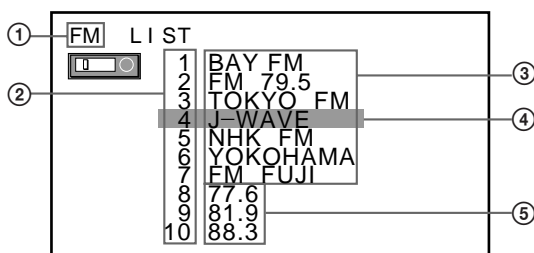
# オーディオ情報やラジオ局 / テレビチャンネルをリスト表示する

## マスターユニットに登録したラジオ局やテレビチャンネルをリスト表示する

マスターユニットに登録したラジオ放送局やテレビチャンネルのリストが表示できます。

くわしい操作説明は、マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

### ラジオ局 / テレビチャンネルの一覧表示 (1画面のとき)



- ① テレビまたはラジオのバンド表示
- ② プリセットボタン番号
- ③ 放送局の名前 (登録してあるとき)
- ④ 現在受信中の放送局 (黄色枠で表示します)
- ⑤ 放送局の周波数 (登録してないとき)

#### ご注意

- マスターユニットの操作は本機のリモコンおよびモニターのボタンでは操作できません。
- リスト一覧が1画面で表示されている間は、テレビ画面は映りません。

## リスト表示を消すには

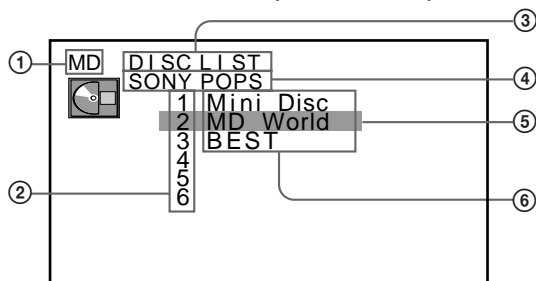
マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

## CD/MD機器のディスク情報をリスト表示する

マスターユニットにCD/MD機器 (別売り) が接続されているか、またはMDのマスターユニットのときディスク名や曲名 (MDのみ) などのディスク情報をリスト表示することができます。

くわしい操作説明は、マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

### CD/MD情報の一覧表示 (1画面のとき)



- ① 再生中のディスクの種類およびチェンジャー番号
- ② ディスク番号
- ③ ディスクリストまたは曲名リスト\*表示
- ④ ディスク名 (MDの曲名を表示している場合)
- ⑤ 現在再生中のディスク名または曲名\* (黄色枠で表示します)
- ⑥ ディスク名または曲名 (登録してあるとき)

\* MD再生のとき

## リスト表示を消すには

マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

# ナビとほかの映像を2画面で見る

2画面(ツイン1またはツイン2モード)を使ってナビ画面を見ながらテレビまたはビデオ、オーディオ情報を同時にご覧になれます。ツインモードの設定については30ページをご覧ください。

## 2画面の切り換えかた

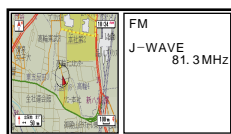
**1** マスターユニットの電源を入れ、1画面のオーディオ情報またはテレビ、ビデオにする。

**2** モニター本体のNAVIボタンを押して、ナビ1画面(フル)表示にする。ナビ画面の左下に入力情報を表示します。

**3** MODEボタンを押して2画面にする。押すごとに次のように画面表示が切り換わります。



1画面(通常)  
(フル画面)\*



2画面  
(ツイン1モードのとき)

\* 2画面表示から1画面に戻した場合は、フル画面に戻ります。

## オーディオ情報またはテレビ、ビデオの1画面に戻すには

NAVIボタンを押す。

### ご注意

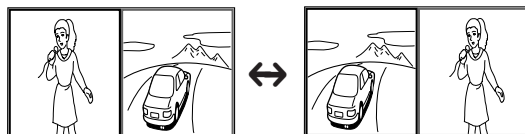
- ノーマル画面の2画面表示はできません。
- 親子画面は表示できません。
- テレビとビデオ1の組み合わせ以外での2画面では左右画面入れ替えることはできません。
- 同一ソースを2画面で見るとはできません。
- 2画面時、マスターユニットのソース切り換えを行うときは、AM→FMおよびFM→AM切り換え時のみ1画面表示に戻りません。

### ツインモードについてのご注意

- オーディオ情報が表示されているときは、設定に関係なく自動的にツイン1モードになります。
- ナビとテレビの2画面モードの場合に、名前の登録やリスト表示したときは、設定に関係なく自動的にテレビ画面が右側になりツイン1モードで表示されます。

## 左右画面を入れ替えるには

テレビとビデオ1との組み合わせのときは、2画面の左右を入れ替えることができます。



ツイン1モードのとき

## SELECTボタンを押す。

リモコンで操作するときはセレクトボタンを押します。

### ご注意

テレビとビデオ1の組み合わせ以外での2画面では、左右の画面入れ替えはできません。

## ナビの1画面表示に戻すには

MODEボタンを押す。

リモコンで操作するときはモードボタンを押します。

## オーディオ情報またはテレビ、ビデオの1画面に戻すには

NAVIボタンを押す。

マスターユニットと接続して使う

# ナビとほかの映像を2画面で見る(つづき)

## 2画面表示モードの設定

2画面のどちらかがテレビまたはビデオ画面のとき、2画面の表示モード「ツイン1」と「ツイン2」に設定して楽しむことができます。



**ツイン1モード**  
各モード画面内で2分割した画面表示。

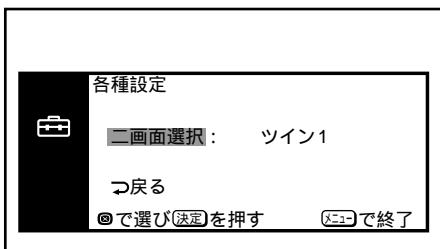


**ツイン2モード**  
各モード画面内に縦横比4:3の映像を2画面並べた表示。

### 1 リモコンのメニューボタンを押す。

メニュー画面になります。

### 2 チャンネル/サーチボタンを上下に動かして (各種設定) を選び、決定ボタンを押す。



### 3 チャンネル/サーチボタンで「二画面選択」を選び、決定ボタンを押す。

### 4 チャンネル/サーチボタンを左右に動かして「ツイン1」または「ツイン2」を選び、決定ボタンを押す。

### 5 設定が終わったら、メニューボタンを押す。

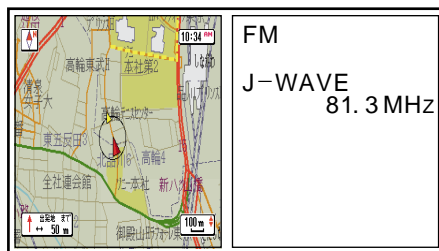
#### ご注意

- 2画面モードのときに2画面のどちらかにオーディオ情報が表示されているときは、設定に関係なく自動的にツイン1モードになります。
- ナビとテレビの2画面モードの場合に名前の登録やリスト表示したときは、設定に関係なく自動的にテレビ画面が右側になりツイン1モードで表示されます。
- ノーマル画面の2画面はできません。

## オーディオ情報の画面表示について

2画面のときの表示は、オーディオ情報はテレビやナビ画面などのように横圧縮されるのではなく、文字配列などが変わります。また、2画面時は1画面で表示された情報のすべては映らないことがあります。

### 2画面表示のとき (FMラジオ受信中)



## エラーメッセージの表示について

2画面のときにマスターユニットのエラーメッセージが表示されると2画面表示のままエラーメッセージの文字だけが1画面で表示される場合があります。

表示したエラーメッセージの内容については、マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

## マスターユニットのサイマル機能で2画面を見る

マスターユニットのサイマル操作をすると自動的にテレビまたはビデオ1とオーディオ情報の2画面になります。

ただし、マスターユニットのサイマル機能を使っているときは、

- ナビとの2画面はできません。
- テレビ/ビデオ1の1画面表示はできません。

# 使用上のご注意

## プラスチック部品について

モニターやリモコンなどのプラスチック部品に、殺虫剤やヘアスプレーをかけたたり、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品を長時間接触させないでください。本体表面が変質・変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

## 異物について

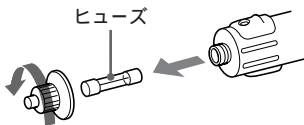
内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさないでください。そのままご使用になると火災や感電、故障、事故の原因となります。

## ヒューズの交換について

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。ヒューズ交換などの修理をご依頼のときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口へご持参ください。

## ヒューズの交換方法

シガープラグ先端部をはずし、ヒューズを取り出します。新しいヒューズを入れ先端部をしっかりと締めます。

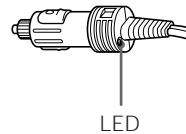


### ご注意

- 自動車のシガレットライターソケットの内部が汚れていると、接触不良によりプラグ部分が熱くなることがあります。お使いになる前に必ずきれいにしてください。
- 動作中および使用直後は、シガープラグやシガレットライターソケットが熱くなっています。手を触れるとやけどやけがの原因となります。

## シガープラグについて

イグニッションキーをOFFにしても、シガレットライターソケットへの電源が切れない車があります(シガープラグ後部のLEDが消えません)。このような車でご使用の場合、使い終わったら必ずシガープラグを抜いてください。接続したままにしておくと、バッテリーがあがってエンジンがかからなくなります。



別売りのトランクキットをお使いのときは、必ずACC端子がイグニッションキーをOFFにすると切れることをお確かめの上お使いください。

## 無線機や携帯電話について

本機の近くで無線機や携帯電話を使用すると、画像が乱れることがあります。本機から遠ざけるか、使用をやめてください。

## 液晶パネルについて

- 液晶パネルの前面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
- お手入れについては、次のことにご注意ください。
  - 液晶パネルについたほこりやゴミ、指紋などは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を布に含ませてふきとってください。
  - ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
  - 静電気防止剤なども、逆に液晶パネルを傷めることがありますので使用しないでください。
- 寒いところでご使用になる場合、内部照明装置(バックライト)が暗くなりますが、車内の温度が上がるとともに戻ります。
- 温度が5℃以下または45℃以上のところではご使用にならないでください。
- かなりの低温または高温になると映りが悪くなることがあります。故障ではありません。常温に戻ると回復します。



# 使用上のご注意(つづき)

モニター画面の同じ場所に、青い点や赤い点などが現われることがあります。このような現象を輝点といいます。液晶パネルの性質上発生するものです。液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。また、電源を切ったときに数秒間画面に乱れが出る場合があります。あらかじめご了承ください。いずれの場合もお使いになる上で支障はありません。

## 事故防止のために

テレビ/ビデオ画面は、車を止めて、パーキングブレーキを引いてあるときのみ映ります。パーキングブレーキを戻すと、安全のため下のような画面を約5秒間表示した後、自動的にテレビ/ビデオ画面を消し、音声のみとなります。また、メニュー画面も表示されません。各設定はパーキングブレーキを引いて行ってください。

安全のため走行中は  
映像が出ません

運転をしながら、チューナーユニットに接続されている機器を操作したり、モニターの画面を見たりしないでください。事故につながるおそれがあり、危険です。

ナビシステムの画面が表示されていたときは、親子画面や2画面に関係なくパーキングブレーキを戻すとナビシステムの1画面になります。

## 電池の交換時期は？

普通の使いかたで約6か月もちますが、チャンネル/サーチボタンや音量ボタンなどで操作をひんぱんに行くと、電池の寿命は短くなります。電池が消耗するとボタンを押しても操作できないこともあります。リモコンがまったく動作しない場合は電池を交換し、動作を確認してください。リモコンの操作ボタンを押したときにLEDが点滅しなくなった場合は、電池の寿命です。

## 電池についての安全上のご注意

液漏れ、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

### ⚠警告

- 火の中に入れてない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 乾電池は充電しない。
- 指定された種類の電池を使用する。

### ⚠注意

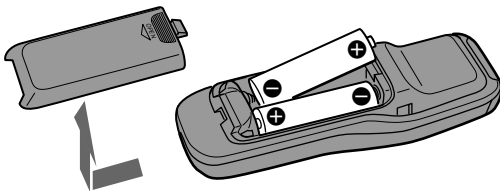
- +と-の向きを正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液漏れが起こったときは、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

## リモコンについて

### 電池の入れかた

単3乾電池2本(付属)を⊕⊖を正しく入れる。



### リモコンについてのご注意

- ダッシュボードの上やハンドルの上など、直射日光の当たるところにリモコンを放置しないでください。熱により、リモコンが変形するおそれがあります。(特に夏季の直射日光の当たるダッシュボードの上はかなりの高温になりますのでご注意ください。)
- 直射日光の当たるところに車を駐車するときは、リモコンをグローブボックスの中など直射日光の当たらないところに保管してください。
- 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、モニターの受光部にリモコンを近づけて操作してください。



# 故障かな？

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。  
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

症状	原因・処置
画像、音がまったく出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• POWERスイッチを押す。</li><li>• テレビ/ビデオボタンまたはナビボタンを押す。</li><li>• カーバッテリーコードがシガレットライターソケットからはずれている、またはしっかり接続されていない。</li></ul>
音は出るが、画像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 消音機能が動いている。 →音量以外のボタンを押す。</li><li>• テレビまたはビデオ画面で走行している。 →走行中は安全のため画面は映りません。</li></ul>
画像は出るが、音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• リモコンの音量ボタンまたはモニターのVOLボタンを押して音量を上げる。</li><li>• 消音機能が動いている。→消音ボタンまたは音量ボタンを押す。</li><li>• スピーカー出力の設定が「ナビ」になっている。 →「モニターなどの音声出力の設定」(19ページ)で設定してください。</li></ul>
はん点や点模様が走る。	アンテナは、なるべく雑音源(エンジンやバイクなど)から離してください。
画像がぶれる。	アンテナ線がはずれかかっていたり、山やビルで反射した電波がアンテナに飛び込む場合は、画像がぶれることがあります。
つないだ機器の画像や音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• テレビ/ビデオボタンまたはナビボタンを押す。</li><li>• 接続コードがはずれている、またはしっかり接続されていない。</li></ul>
チャンネルが選べない、またはテレビが映らない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• ビデオまたはナビゲーションモードになっている。 →テレビ/ビデオボタンを押し、テレビモードにする。</li><li>• リモコンの乾電池が消耗している。</li><li>• 放送局がないチャンネルをメモリーしている。 →チャンネルを合わせ直してください。</li></ul>
FMチューナーで音声が届かない (マスターユニットを接続していない場合)	<ul style="list-style-type: none"><li>• FMトランスミッターアンテナを取り付ける。</li><li>• TVチューナーで設定した周波数と合っていない。 →設定した周波数に合わせます。</li></ul>
リモコンのボタンを押しても反応がない。	リモコンの乾電池が消耗している。
リモコンの特定のボタンだけ作動しない。	マスターユニット接続時は、一部機能しないボタンがあります。くわしくは25ページをご覧ください。
2画面入れ替えができない。	マスターユニット接続時は、ナビとテレビ、ビデオ1の組み合わせ以外のソースを映している。
メニュー画面が出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 走行中はメニュー画面は表示しません。</li><li>• サイマル操作時はメニュー画面は表示しません。</li></ul>
ナビと2画面にならない	マスターユニットのサイマル機能が動いているときは、ナビとの2画面にすることはできません。 →マスターユニットのサイマル機能を解除してください。

# 各部のなまえ

## モニター

モード  
MODE(画面モード切り  
換え、2画面/親子画面  
切り換え)ボタン

サーチ  
SEARCH(選局)ボタン

ディマー  
DIMMER(バック  
ライト明るさ調  
整)スイッチ

左スピーカー

リモコン受光部

セレクト  
SELECT(ワイドモード切り換え、  
左右/親子画面入れ換え)ボタン

明るさ検知部

ナビゲーション  
NAV(ナビ映像切り換え)ボタン\*

テレビ/ビデオ  
TV/VIDEOX(テレビ/ビデオ1/  
ビデオ2映像切り換え)ボタン

パワー  
POWER(電源入/  
切)スイッチ

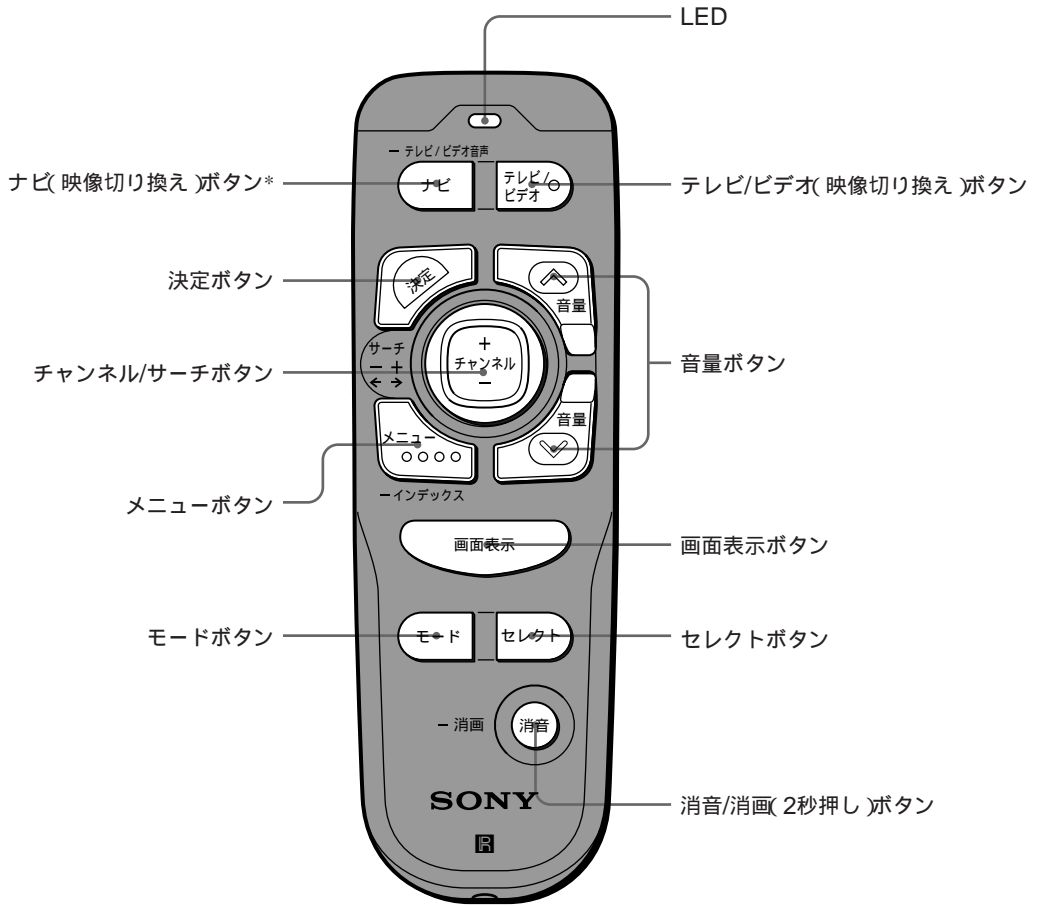
ボリューム  
VOL(音量調節)  
ボタン

右スピーカー

パワー  
POWER(電源入/  
切)ランプ(緑)

\* ソニーバス接続時は、ナビ画面の表示をON/OFFします。

# リモコン



\* ソニーバス接続時は、ナビ画面の表示をON/OFFします。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書(別に添付)

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

## 保証期間

お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな?」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのサービス窓口(別紙)にご相談ください。

## 保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

## 保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

## 部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

# 主な仕様

## モニター

種類	ワイド液晶カラーモニター
表示方式	透過型TN液晶パネル
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面の大きさ	7型、155.52 × 87.75 mm、 178.57 mm(幅 × 高さ、対角線径)
画素数	336,960画素(縦234 × 横1440)
スピーカー	35 × 20 mm ダイナミックスピーカー × 2
電源	DC12 V
消費電流	約1.0 A
外形寸法	215 × 126.5 × 34 mm(幅 × 高さ × 奥行き)最大突起部含まず
使用温度範囲	+5 ~ +45
保存温度範囲	-20 ~ +80
質量	約650 g

## TVチューナーユニット

受信方法	NTSC方式
受信チャンネル	1CH~12CH(VHF) 13CH~62CH(UHF) (TVステレオ、音声多重)
FMトランスミッター出力周波数	86.0 MHz~89.0 MHz (0.1 MHz間隔で連続可変)

電源	DC 12Vカーバッテリー
消費電流	約0.6 A
出力端子	映像出力:

RCAピンジャック 1 Vp-p、75

音声出力/バス音声出力:

RCAピンジャック -10 dBs、  
10 k

トランスミッターアンテナ出力:

RCAピンジャック

モニター出力:

16ピン角型(専用)

バスコントロール出力:

ソニー専用バスコントロールジャック

入力端子

映像入力(2系統):

RCAピンジャック 1 Vp-p、75

音声入力(2系統)/バス音声入力(1系  
統):

RCAピンジャック -10 dBs、  
10 k

アンテナ入力(4系統)

(ダイバーシティ):

ミニジャック

ナビ入力:

20ピン角型(専用)

RCAピンジャック

映像 1 Vp-p、75

音声(モノラル) -10 dBs、  
10 k

バスコントロール入力:

ソニー専用バスコントロールジャック

外形寸法 231.6 × 30.6 × 139.6 mm(幅 × 高さ  
× 奥行き)最大突起部含まず

質量 約970 g

## ワイヤレスリモコン

電源	単3乾電池 × 2
操作距離	約3 m(正面)
外形寸法	40 × 28 × 127.5 mm(幅 × 高さ × 奥 行き)最大突起部含まず
質量	約100 g(乾電池を含む)

## TVアンテナ

コード	5 m、75 × 4(ミニプラグ付き)
形状	186.0 × 28.0 × 41.6 mm (エレメント収納状態、基台含む)
質量	約290 g(アンテナ1本およびケーブル を含む)

## 付属品

ワイヤレスリモコン(1)  
単3乾電池(2)  
モニターカバー(1)  
取り付け部品(一式)  
取扱説明書(一式)  
ソニーご相談窓口のご案内(1)  
保証書(1)

## 別売り品

モバイルTVアンテナ VCA-13  
(車室内用)  
モニター延長コード RC-116M(4 m)  
ナビ専用接続コード RC-301  
トランク取付キット RC-550MP

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することが  
ありますが、ご了承ください。

# 索引

## あ行

- 明るさ 18、19
- 色合い 18
- 色の濃さ 18
- 映像入力ソース
  - 1画面 19
  - 2画面 / 親子画面 24
- FMステレオトランスミッター 17
- エラー表示 30
- オーディオ情報 27、28
- オートステレオ 21
- オートブライトコントロール 19
- 親子画面 13
- 親子画面入れ替え 14
- 音声出力
  - 1画面 19
  - 2画面 / 親子画面 24
- 音量 8、10~11、17

## か行

- 外部音声出力
  - 1画面 19
  - 2画面 / 親子画面 24
- 画質調整 18
- 画面サイズ 12、14
- 9画面モード 15
- 子画面位置 23

## さ行

- サイマル機能 16、30
- 左右画面入れ替え 14、29
- シガープラグ 31
- 主音声 20
- 消音 16
- 消画機能 16
- ステレオ音声 21
- ズーム画面 12

## た行

- チャンネル番号表示 9、13
- チャンネルインデックス機能 15
- ツインモード 23、30
- デモモード 18
- テレビ 7~9、25
  - 自動登録 7、25
  - 手動登録 22
  - チャンネルの一覧 15
- テレビチャンネル設定 7、22
- テレビリモコン音 21

## な行

- ナビシステム 10、26
- 2画面 13、29
- 二画面(親子)入力 24
- 二画面選択 23
- 2画面表示モード 23、30
- 二重音声 20
- ノーマル画面 12

## は行

- ヒューズ 31
- 副音声 20
- ブライトコントロール機能 19
- フル画面 12

## ま、や行

- ミュート機能 16
- モニター音声
  - 1画面 19
  - 2画面 / 親子画面 24

## ら行

- リスト表示 28
- リモコン 32、35
- リモコン操作音 21

## わ行

- ワイドズーム画面 12



---

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

